

千葉大学感染症情報 第10報 (2012/3/22)

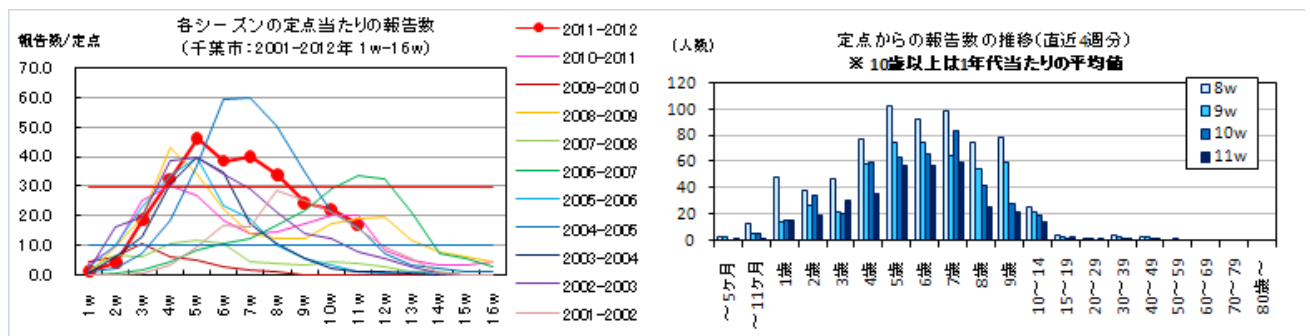
2011-2012 シーズン インフルエンザ

感染性胃腸炎集団発生

インフルエンザ警報発令中

千葉市のインフルエンザは A 型の流行のピークを過ぎ、患者数は減少しています。型別迅速診断結果では B 型が増加しており、第 11 週は A 型が 16.2%、B 型が 79.4% となっており、今後 B 型の感染例が増加することから、引き続き注意が必要です。予防として、家庭内のみならず、外出先においてもこまめに手を洗うなど基本的な予防の励行のほか、十分な栄養と睡眠をとるなど普段から免疫力を高めておくことも大切です。

今週は、課外活動で感染性胃腸炎の集団発生がありました。現在は終息していますが、体調不良の際は、課外活動の自粛・イベントへの参加の自粛をお願い致します。



千葉市感染症情報センターHP より抜粋

学内でインフルエンザおよびその他の感染症が集団発生している疑いがある場合は

総合安全衛生管理機構 043-290-2214 (ナース室) もしくは

043-290-2219 (機構事務室)

info-hsc@office.chiba-u.jp

へご連絡ください。